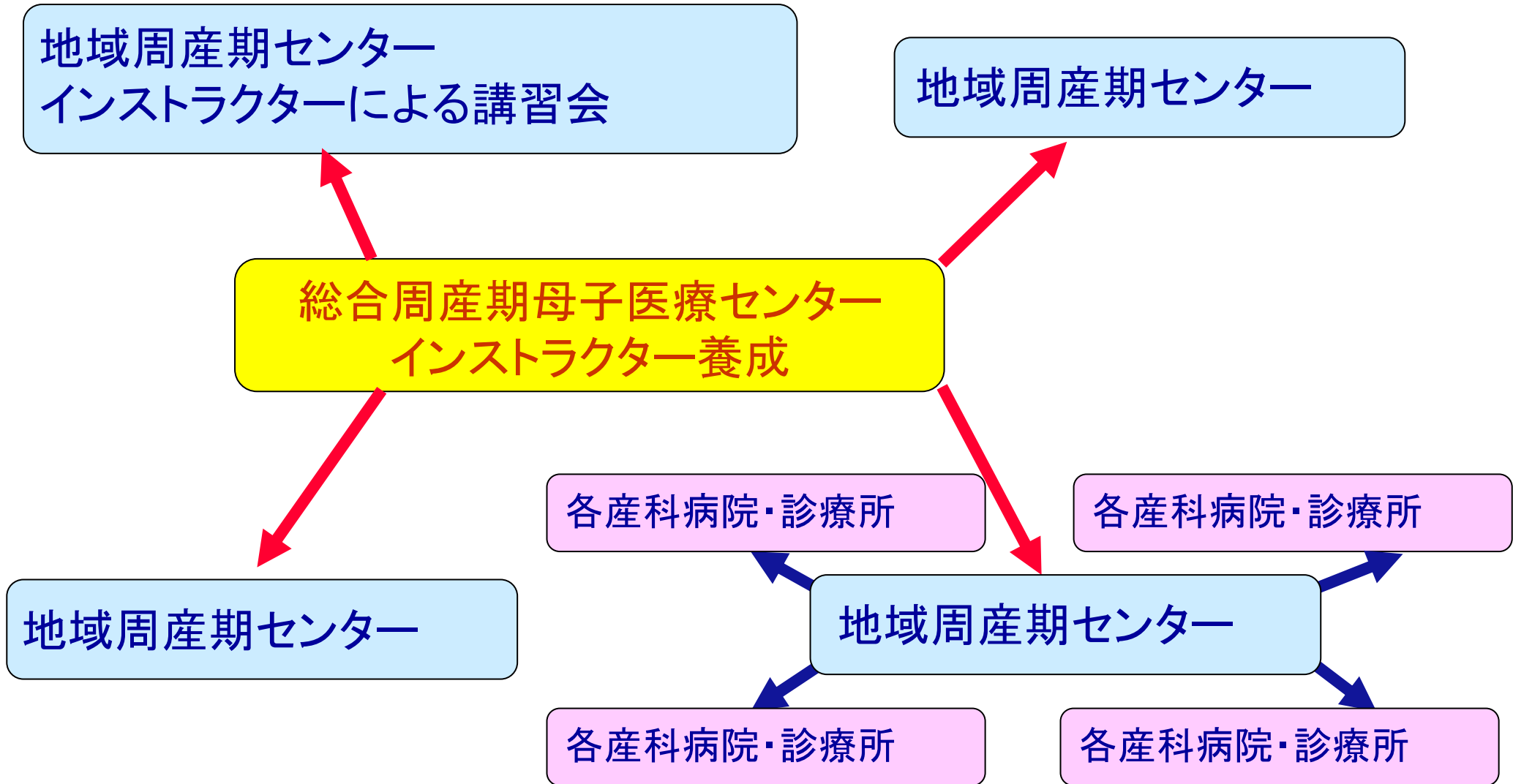


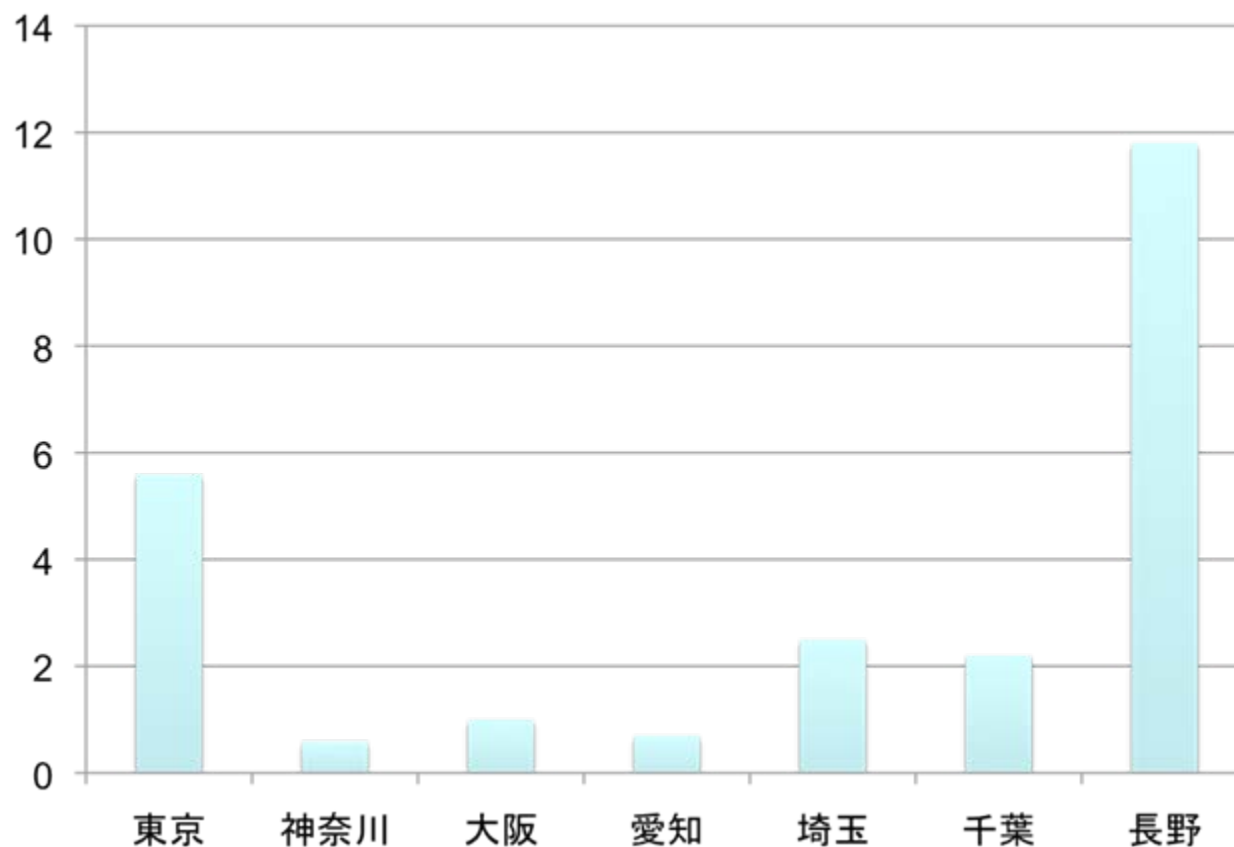
平成19年度総合周産期母子医療センター研修事業

研修項目	開催日	場 所	主な内容(テーマ)	講 師
第170回 周産期カンファランス 第37回 総合周産期母子医療センター周産期医療 関係者研修会	4月4日(水)	こども病院 南棟会議室	新生児期の形成外科的疾患	長野県立こども病院 形成外科 部長 野口 昌彦
第172回 周産期カンファランス 第38回 総合周産期母子医療センター周産期医療 関係者研修会	6月6日(水)	"	胎児医療と遺伝カウンセリング	名古屋大学病院 産婦人科 臨床遺伝医療部 榎山 光代
第174回 周産期カンファランス 第39回 総合周産期母子医療センター周産期医療 関係者研修会	8月1日(水)	"	ベンチマークを用いた新生児医療の評価法	東京女子医科大学 小児科学教室 教授 楠田 聡
第176回 周産期カンファランス 第40回 総合周産期母子医療センター周産期医療 関係者研修会	10月3日(水)	"	周産期の諸問題とその後の健康 —developmental Origins of Health and Disease—	昭和大下区医学部 小児科 教授 板橋 家頭夫
第178回 周産期カンファランス 第41回 総合周産期母子医療センター周産期医療 関係者研修会	12月5日(水)	"	周産期、知っていて得にはならないけれど 損はしない話	独立行政法人国立病院機構 長良医療センター 産科 部長 川越 市郎
第180回 周産期カンファランス 第42回 総合周産期母子医療センター周産期医療 関係者研修会	2月6日(水)	"	お母さんと赤ちゃんに寄り添って 開業助産師・IBCLとしての母乳育児支援	国際認定ラクテーションコンサルタント ト 新井 基子
新生児蘇生プログラム講習会	7月12日(土)	篠ノ井	新生児心肺蘇生法講習会	長野県立こども病院 新生児科 部長 中村友彦
新生児蘇生プログラム講習会	8月25日(土)	波田総合病院	新生児心肺蘇生法講習会	長野県立こども病院 新生児科 部長 中村友彦
新生児蘇生プログラム講習会	1月20日(日)	伊那中央病院	新生児心肺蘇生法講習会	長野県立こども病院 新生児科 部長 中村友彦
新生児蘇生プログラム講習会 助産師講習 会	2月17日(日)	丸の内病院	新生児心肺蘇生法講習会	長野県立こども病院 新生児科 部長 中村友彦
新生児蘇生プログラム講習会	3月8日(土)	こども病院	新生児心肺蘇生法講習会	埼玉医科大学総合医療センター 教授 田村正徳
周産期看護連絡検討会	6月7日(木)	こども病院北棟会議室	長野県の周産期医療ネットワーク	(現状報告)
周産期支援のあり方検討会	6月14日(木)	上田消費生活 センター	長野県における周産期医療の現状	長野県立こども病院総合周産期母子 医療センター長 中村友彦
看護 研 修	周産期一般研修	看護研修 センター	長野県周産期医療システムと現在の周産期医 療・看護について	病院医師 看護師等
	新生児実技研修	1回3日	こども病院 各病棟	病棟スタッフ
	産科実技研修	6コース		
助産師研修会	8月8日(金)	こども病院	産科救急について	北里大学病院 教授 海野 信也
助産師会勉強会	9月8日(土)	こども病院	出生直後のケア	長野県立こども病院総合周産期母子 医療センター長 中村友彦
日本理学療法士会現職者講習会	10月6日(金)	こども病院	栄養と発達	長野県立こども病院総合周産期母子 医療センター長 中村友彦
保健師等研修会	10月19日(金)	こども病院	「子どもの体の発育と発達」 「乳幼児の病気と特性」	長野県立こども病院総合周産期母子 医療センター長 中村友彦
長野県新生児看護セミナー	12月8日(土)	こども病院	早産児のフォローアップ	長野県立こども病院総合周産期母子 医療センター長 中村友彦

新生児蘇生プログラム普及 信州モデル



日本周産期・新生児医学会学会公認新生児蘇生講習会 (NCPR) 都道府県別受講者数(/出生1000)



(平成20年4-9月受講者数/平成18年度出生数 × 1000)

長野県立こども病院 総合周産期母子医療センターの役割

1. 地域の周産期医療施設とのネットワーク作り
2. 産科医・小児科医・助産師・看護師の育成
3. 療育、教育と連携した成長、発達フォローアップと在宅支援

極低出生体重児フォローアップシステム

長野県青少年家庭課

1.個別発達評価(新版K式発達検査)

修正1歳6カ月・3歳で主治医からの依頼により保健所でも実施

2.極低出生体重児フォローアップ手帳の交付

健診受診状況・支援状況を就学までフォローアップをつなげる

3.極低出生体重児の把握とフォローアップ台帳の作成

総合周産期母子医療センターで台帳を集積、県全体の現状を把握